

千里ライフサイエンスフォーラム開催のお知らせ

2023年7月フォーラム(第358回)

- **開催日時**：2023年7月12日(水) 18時00分～19時00分
※終了後19時00分～20時00分に懇親会を実施します。
- **開催形式**：千里ライフサイエンスセンタービル6F 千里ルームAにて会場参加と講演収録。後日約1カ月録画配信
- **配信対象**：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)
会員以外の皆様にもお申込みいただければ3日間限定で録画配信
- **講師**：小鐘 幸雄 先生
学校法人 大阪滋慶学園 滋慶医療科学大学 教授
- **テーマ**：「宇宙開発よもやま話」
- **講演要旨**：

古代から、人類は満天に輝く星、月、さらに東から登って西に沈む光り輝く太陽を見て、何を思っていたのでしょうか。何事にも興味を持つように進化した新人類、ホモサピエンスは天体観測を続け、宇宙の真理を追い求めてきました。その結果、宇宙の始まりや、進化も少しずつ分かってきました。

他方、宇宙空間を利用するようにもなりました。最初の長距離を飛ぶロケット、V2は不幸にも戦争に使われましたが、その技術は、ソ連とアメリカで花開きました。スプートニク、アポロ計画に続き、スペースシャトルが活躍しました。

現在では、通信、放送、「ひまわり」を含む地球観測衛星などは、私たちの生活に欠かせないものになりました。また、微小無重力、高真空である宇宙空間に有人滞在型の実験室を設けるところまで来ました。これが国際宇宙ステーションプログラムです。

今や、台頭が目覚ましい中国の宇宙開発、民間企業の参入などがあり、宇宙開発に地殻変動をもたらしています。日本の将来の宇宙開発をどうしていくのか、宇宙部落だけではなく、国民全体で考えていく必要があります。

私のモットー「誰もが行ける宇宙」を目指して頑張っていこうではありませんか。

● **講師プロフィール**：

学歴：東京大学工学部卒、同大学大学院工学系研究科航空学専攻博士課程修了、工学博士

職歴：埼玉大学講師を経て、1981年、宇宙開発事業団(現航空宇宙研究開発機構「JAXA」)入団、ロケットエンジンの研究開発、国際宇宙ステーションプログラムにおける日本の実験棟「きぼう」、無人大型輸送船HTV「こうのとり」等のプロジェクトマネジメントに従事。民間企業でのロケット開発を経て2021年より現職。

専門分野：航空宇宙工学、宇宙有人技術、システムズエンジニアリング、プロジェクトマネジメント。

主なる著書：ロケットエンジンと、宇宙への憧れ(2018年、渡辺出版)

主なる講演テーマ：宇宙輸送、国際宇宙ステーション、これからの宇宙開発。

参加対象/参加費：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)/無料

録画配信希望のお申込はご不要です。

会員以外の皆様にもお申込みいただければ3日間限定で録画配信

録画配信の準備が整い次第、視聴方法の案内メールを送らせていただきます。

申込先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 Tel：06-6873-2006 Fax：06-6873-2002

E-mail：srlf-forum@senri-life.or.jp (HP：<https://www.senri-life.or.jp/>)